

第112回

トラック運送業界の景況感（速報）

令和2年10月～12月期

今期の大企業製造業の景況感を示す業況判断指数（日銀短観12月調査）は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により停滞した経済活動の再開、自動車産業を中心とした生産の回復等により、▲10と前回調査（9月）から17ポイント改善した。

こうしたなか、令和2年10月～12月期のトラック運送業においては、コロナ禍での通販需要の拡大で「宅配貨物」の輸送量、営業収入、営業利益、営業利益ともに前期と同様、大幅な改善となった。「一般貨物」及び「宅配以外」でも輸送量、営業利益等が回復基調となったことから、令和2年10月～12月期の景況感は▲65.3（前年同期比）となり、前回（▲91.7）から26.4ポイント改善した。

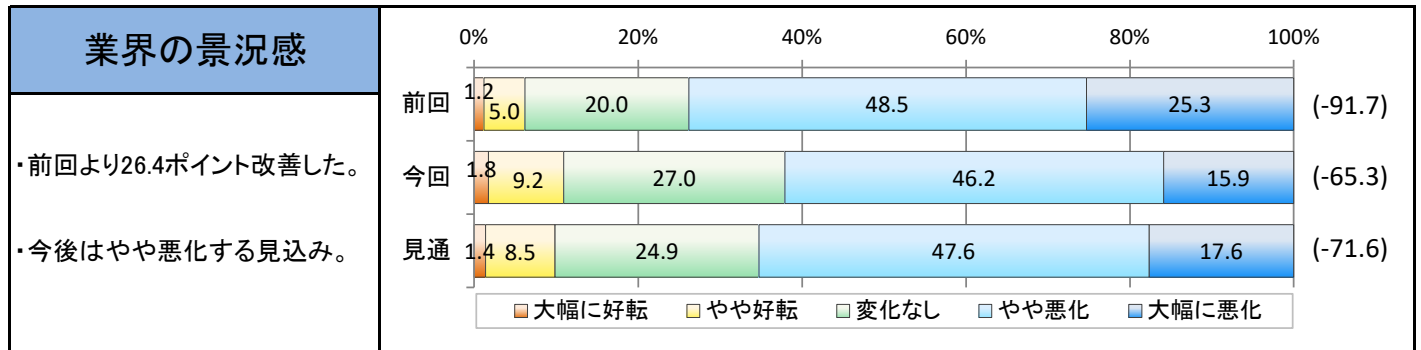
なお、今後の見通しは、1月の緊急事態宣言の発令、新型コロナウイルス感染拡大による経済活動の低迷の影響を織り込み、▲71.6（今回▲65.3）と6.3ポイント悪化する見込みである。

令和3年2月12日

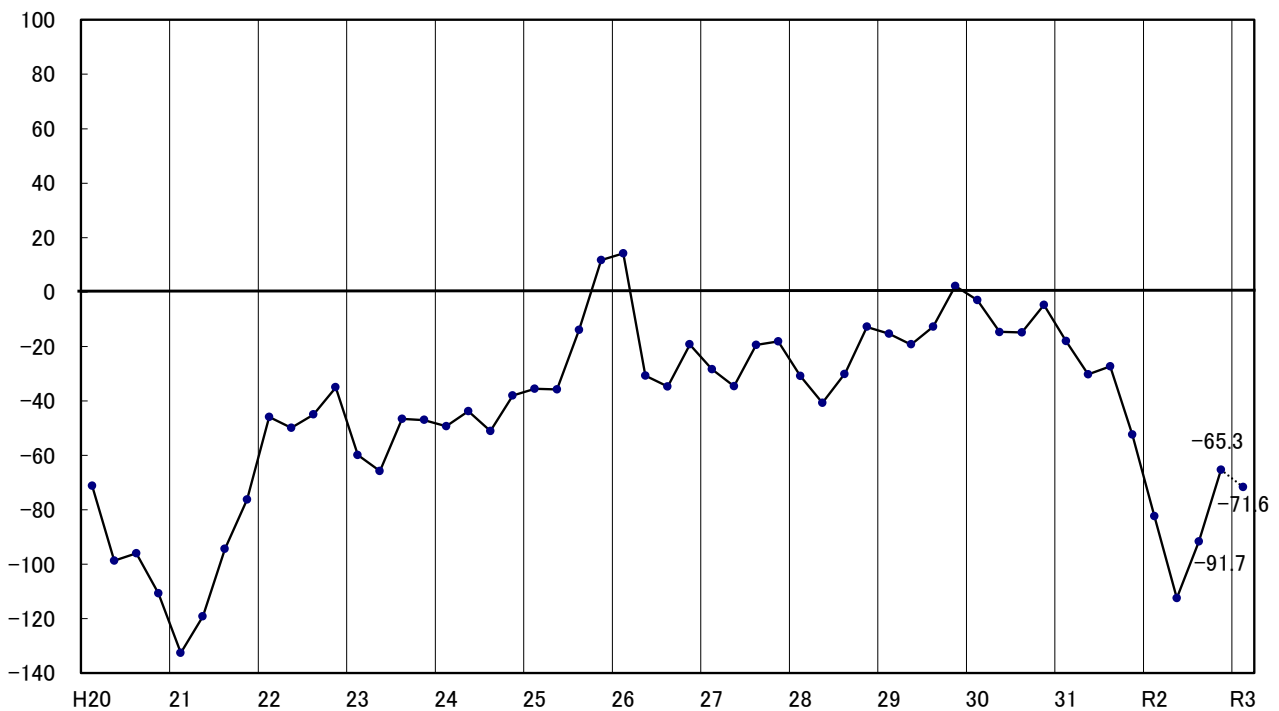
公益社団法人 全日本トラック協会

1 業界の景況感:今回(令和2年10月～12月期)の概況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 業界の景況感は、「好転」とした事業者は11.0%(前回6.2%)、「悪化」とした事業者は62.1%(前回73.8%)で、判断指標は▲65.3となり、前回(▲91.7)から26.4ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 業界の景況感の今後の見通しは、▲71.6(今回▲65.3)と6.3ポイント悪化する見込みである。



トラック運送業界の景況感の推移(H20以降)



(注1) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の上段は前回(R2.7月～9月期)の状況、中段は今回(R2.10月～12月期)の状況、下段は今後(R3.1月～3月期)の見通しを示す。いずれも前年同期比の回答である。

(注2) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の構成比は四捨五入のため、合計が100にならない場合がある。

(注3) 各グラフ(3段の横棒グラフ)右側にあるカッコ内は判断指数。各判断指数は、各設問の回答に対し、「大幅に増加・上昇・好転、労働力不足」は+2、「やや増加・上昇・好転、労働力不足」は+1、「横ばい」は0、「やや減少・低下・悪化、労働力過剰」は-1、「大幅に減少・低下・悪化、労働力過剰」は-2の点数に置き換え、平均を100倍することにより各判断指数を算出している。

A (設問Aの回答者数) = $a1+a2+a3+a4+a5$ (設問Aの選択肢1～5の回答数の和)

指標 = $\{(+2 \times a1) + (+1 \times a2) + (0 \times a3) + (-1 \times a4) + (-2 \times a5)\} \div A \times 100$

2 共通の概況①:今回(令和2年10月～12月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・実働率は▲44.8(前回▲76.4)と31.6ポイント改善、実車率は▲44.3(前回▲71.4)と27.1ポイント改善し、前回より輸送効率率は改善した。 ・採用状況は▲7.2(前回▲15.8)と8.6ポイント上昇し、雇用状況(労働力の不足感)は49.4(前回33.9)と15.5ポイント上昇し、労働力の不足感が強くなった。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・実働率は▲45.0(今回▲44.8)と0.2ポイント悪化、実車率は▲45.0(今回▲44.3)と0.7ポイント悪化し、輸送効率率は今回とほぼ同様の水準の見込みである。 ・採用状況は▲6.9(今回▲7.2)と0.3ポイント改善、雇用状況(労働力の不足感)は55.4(今回49.4)と6.0ポイント上昇し、労働力の不足感が強くなる見込みである。

実働率	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 0.9 5.6 29.5 44.1 19.8 (-76.4)</p> <p>今回 0.9 12.3 37.4 39.9 9.5 (-44.8)</p> <p>見通し 1.9 9.2 38.8 42.2 7.9 (-45.0)</p> <p>■ 大幅に上昇 ■ やや上昇 ■ 横ばい ■ やや低下 ■ 大幅に低下</p>
<p>・前回より31.6ポイント改善した。</p> <p>・今後も今回とほぼ同様の水準の見込み。</p>	
実車率	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 0.5 5.8 32.4 44.7 16.7 (-71.4)</p> <p>今回 0.9 10.1 41.8 38.4 8.8 (-44.3)</p> <p>見通し 1.8 7.2 42.9 40.6 7.6 (-45.0)</p> <p>■ 大幅に上昇 ■ やや上昇 ■ 横ばい ■ やや低下 ■ 大幅に低下</p>
<p>・前回より27.1ポイント改善した。</p> <p>・今後も今回とほぼ同様の水準の見込み。</p>	
採用状況	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 0.6 12.7 63.2 17.3 6.2 (-15.8)</p> <p>今回 0.4 14.8 64.4 18.2 2.3 (-7.2)</p> <p>見通し 0.7 14.8 63.3 19.2 1.9 (-6.9)</p> <p>■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 変わらない ■ やや減少 ■ 大幅に減少</p>
<p>・前回より8.6ポイント上昇した。</p> <p>・今後も今回とほぼ同様の水準の見込み。</p>	
雇用状況 (労働力の不足感)	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 11.1 28.0 46.2 13.2 1.5 (33.9)</p> <p>今回 7.8 41.8 43.2 6.5 0.7 (49.4)</p> <p>見通し 10.1 43.0 39.9 6.3 0.7 (55.4)</p> <p>■ 不足 ■ やや不足 ■ 適当 ■ やや過剰 ■ 過剰</p>
<p>・前回より15.5ポイント上昇した(不足感が強くなった)。</p> <p>・今後はやや水準を上げる見込み。</p>	

(注4)雇用状況については、上段は前回(R2.7月～9月期)の状況、中段は今回(R2.10月～12月期)の状況、下段は今後(R3.1月～3月期)の見通しを示しているが、前回及び今回は前年同期比ではなく「その期の状況」を、見通しは「前年同期比の見通し」を集計している。

3 共通の概況②:今回(令和2年10月～12月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲36.2(前回▲59.2)と23.0ポイント増加、貨物の再委託(下請運送会社への委託割合)は▲26.5(前回▲53.3)と26.8ポイント増加した。 経常損益は▲46.7(前回▲74.5)と27.8ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲32.1(今回▲36.2)と4.1ポイント増加、貨物の再委託は▲21.7(今回▲26.5)と4.8ポイント増加する見込みである。 経常損益は▲47.8(今回▲46.7)と1.1ポイント悪化する見込みである。

所定外労働時間	0% 20% 40% 60% 80% 100%
<p>・前回より23.0ポイント増加した。</p> <p>・今後は水準を僅かに上げる見込み。</p>	<p>前回</p>
	<p>今回</p>
	<p>見通</p>
貨物の再委託 (下請運送会社への委託割合)	0% 20% 40% 60% 80% 100%
<p>・前回より26.8ポイント増加した。</p> <p>・今後はやや水準を上げる見込み。</p>	<p>前回</p>
	<p>今回</p>
	<p>見通</p>
経常損益	0% 20% 40% 60% 80% 100%
<p>・前回より27.8ポイント改善した。</p> <p>・今後も今回とほぼ同様の水準の見込み。</p>	<p>前回</p>
	<p>今回</p>
	<p>見通</p>

【調査の概要】

平成5年3月より開始、以降3カ月ごとに実施。第112回調査は、令和3年1月1日に、モニターに対して調査開始、令和3年1月31日回収分までを集計。

特積	一般	回答事業者全体
65	510	575

4 一般貨物:今回(令和2年10月～12月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 一般貨物では、輸送数量は▲62.0(前回▲93.4)と31.4ポイント改善、運賃・料金の水準は▲18.4(前回▲29.4)と11.0ポイント改善し、営業収入(売上高)は▲58.0(前回▲92.2)と34.2ポイント改善した。 営業利益は▲56.1(前回▲84.4)と28.3ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 一般貨物では、輸送数量は▲62.4(今回▲62.0)と0.4ポイント悪化し、運賃・料金の水準は▲22.0(今回▲18.4)と3.6ポイント悪化することから、営業収入(売上高)は▲59.2(今回▲58.0)と1.2ポイント悪化する見込みである。 営業利益は▲59.2(今回▲56.1)と3.1ポイント悪化する見込みである。

輸送数量																													
<p>・前回より31.4ポイント改善した。</p> <p>・今後も今回とほぼ同様の水準の見込み。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0.3</td> <td>6.3</td> <td>19.1</td> <td>48.4</td> <td>25.9</td> <td>(-93.4)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.4</td> <td>13.3</td> <td>25.1</td> <td>46.3</td> <td>14.9</td> <td>(-62.0)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.4</td> <td>9.0</td> <td>30.6</td> <td>47.8</td> <td>12.2</td> <td>(-62.4)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	0.3	6.3	19.1	48.4	25.9	(-93.4)	今回	0.4	13.3	25.1	46.3	14.9	(-62.0)	見通し	0.4	9.0	30.6	47.8	12.2	(-62.4)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	0.3	6.3	19.1	48.4	25.9	(-93.4)																							
今回	0.4	13.3	25.1	46.3	14.9	(-62.0)																							
見通し	0.4	9.0	30.6	47.8	12.2	(-62.4)																							
運賃・料金の水準																													
<p>・前回より11.0ポイント改善した。</p> <p>・今後は水準を僅かに下げる見込み。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に上昇</th> <th>やや上昇</th> <th>横ばい</th> <th>やや下落</th> <th>大幅に下落</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>7.8</td> <td>60.9</td> <td>25.3</td> <td>5.9</td> <td>(-29.4)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>6.7</td> <td>71.4</td> <td>18.8</td> <td>3.1</td> <td>(-18.4)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>4.7</td> <td>71.4</td> <td>21.2</td> <td>2.7</td> <td>(-22.0)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	合計	前回	7.8	60.9	25.3	5.9	(-29.4)	今回	6.7	71.4	18.8	3.1	(-18.4)	見通し	4.7	71.4	21.2	2.7	(-22.0)			
項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	合計																							
前回	7.8	60.9	25.3	5.9	(-29.4)																								
今回	6.7	71.4	18.8	3.1	(-18.4)																								
見通し	4.7	71.4	21.2	2.7	(-22.0)																								
営業収入(売上高)																													
<p>・前回より34.2ポイント改善した。</p> <p>・今後も今回とほぼ同様の水準の見込み。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>8.1</td> <td>17.5</td> <td>48.4</td> <td>25.9</td> <td>(-92.2)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.4</td> <td>15.3</td> <td>24.7</td> <td>45.1</td> <td>14.5</td> <td>(-58.0)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.8</td> <td>10.6</td> <td>28.6</td> <td>48.6</td> <td>11.4</td> <td>(-59.2)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	8.1	17.5	48.4	25.9	(-92.2)	今回	0.4	15.3	24.7	45.1	14.5	(-58.0)	見通し	0.8	10.6	28.6	48.6	11.4	(-59.2)	
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	8.1	17.5	48.4	25.9	(-92.2)																								
今回	0.4	15.3	24.7	45.1	14.5	(-58.0)																							
見通し	0.8	10.6	28.6	48.6	11.4	(-59.2)																							
営業利益																													
<p>・前回より28.3ポイント改善した。</p> <p>・今後は水準を僅かに下げる見込み。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>9.7</td> <td>20.3</td> <td>45.9</td> <td>24.1</td> <td>(-84.4)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.8</td> <td>12.2</td> <td>30.2</td> <td>43.9</td> <td>12.9</td> <td>(-56.1)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.4</td> <td>9.8</td> <td>30.2</td> <td>49.4</td> <td>10.2</td> <td>(-59.2)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	9.7	20.3	45.9	24.1	(-84.4)	今回	0.8	12.2	30.2	43.9	12.9	(-56.1)	見通し	0.4	9.8	30.2	49.4	10.2	(-59.2)	
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	9.7	20.3	45.9	24.1	(-84.4)																								
今回	0.8	12.2	30.2	43.9	12.9	(-56.1)																							
見通し	0.4	9.8	30.2	49.4	10.2	(-59.2)																							

5 宅配貨物:今回(令和2年10月～12月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 宅配貨物では、輸送数量は146.4(前回142.9)と3.5ポイント改善、運賃・料金の水準は▲14.3(前回14.3)と28.6ポイント悪化したものの、営業収入(売上高)は150.0(前回135.7)と14.3ポイント改善した。 営業利益は139.3(前回135.7)と3.6ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 宅配貨物では、輸送数量は150.0(今回146.4)と3.6ポイント改善、運賃・料金の水準は10.7(今回▲14.3)と25.0ポイント改善、営業収入(売上高)は153.6(今回150.0)と3.6ポイント改善する見込みである。 営業利益は142.9(今回139.3)と3.6ポイント改善する見込みである。

輸送数量																													
<ul style="list-style-type: none"> ・前回より3.5ポイント改善した。 ・今後は水準を僅かに上げる見込み。 	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>42.9</td> <td>57.1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>142.9</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>46.4</td> <td>53.6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>146.4</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>53.6</td> <td>42.9</td> <td>3.6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>150.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少</p>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	42.9	57.1	0	0	0	142.9	今回	46.4	53.6	0	0	0	146.4	見通し	53.6	42.9	3.6	0	0	150.0
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	42.9	57.1	0	0	0	142.9																							
今回	46.4	53.6	0	0	0	146.4																							
見通し	53.6	42.9	3.6	0	0	150.0																							
運賃・料金の水準																													
<ul style="list-style-type: none"> ・前回より28.6ポイント悪化した。 ・今後は水準を上げる見込み。 	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に上昇</th> <th>やや上昇</th> <th>横ばい</th> <th>やや下落</th> <th>大幅に下落</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>14.3</td> <td>85.7</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>14.3</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0</td> <td>85.7</td> <td>0</td> <td>14.3</td> <td>0</td> <td>-14.3</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>25.0</td> <td>60.7</td> <td>14.3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>10.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 大幅に上昇 ■ やや上昇 ■ 横ばい ■ やや下落 ■ 大幅に下落</p>	項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	合計	前回	14.3	85.7	0	0	0	14.3	今回	0	85.7	0	14.3	0	-14.3	見通し	25.0	60.7	14.3	0	0	10.7
項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	合計																							
前回	14.3	85.7	0	0	0	14.3																							
今回	0	85.7	0	14.3	0	-14.3																							
見通し	25.0	60.7	14.3	0	0	10.7																							
営業収入(売上高)																													
<ul style="list-style-type: none"> ・前回より14.3ポイント改善した。 ・今後は水準を僅かに上げる見込み。 	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>42.9</td> <td>50.0</td> <td>7.1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>135.7</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>53.6</td> <td>42.9</td> <td>3.6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>150.0</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>57.1</td> <td>39.3</td> <td>3.6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>153.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少</p>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	42.9	50.0	7.1	0	0	135.7	今回	53.6	42.9	3.6	0	0	150.0	見通し	57.1	39.3	3.6	0	0	153.6
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	42.9	50.0	7.1	0	0	135.7																							
今回	53.6	42.9	3.6	0	0	150.0																							
見通し	57.1	39.3	3.6	0	0	153.6																							
営業利益																													
<ul style="list-style-type: none"> ・前回より3.6ポイント改善した。 ・今後は水準を僅かに上げる見込み。 	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>35.7</td> <td>64.3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>135.7</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>39.3</td> <td>60.7</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>139.3</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>46.4</td> <td>50.0</td> <td>3.6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>142.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少</p>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	35.7	64.3	0	0	0	135.7	今回	39.3	60.7	0	0	0	139.3	見通し	46.4	50.0	3.6	0	0	142.9
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	35.7	64.3	0	0	0	135.7																							
今回	39.3	60.7	0	0	0	139.3																							
見通し	46.4	50.0	3.6	0	0	142.9																							

※ 宅配貨物に関する回答事業者は一部に限定され、また回答サンプル数が少ないため、上記調査結果は宅配貨物を網羅的に評価した結果となっていない場合があります。

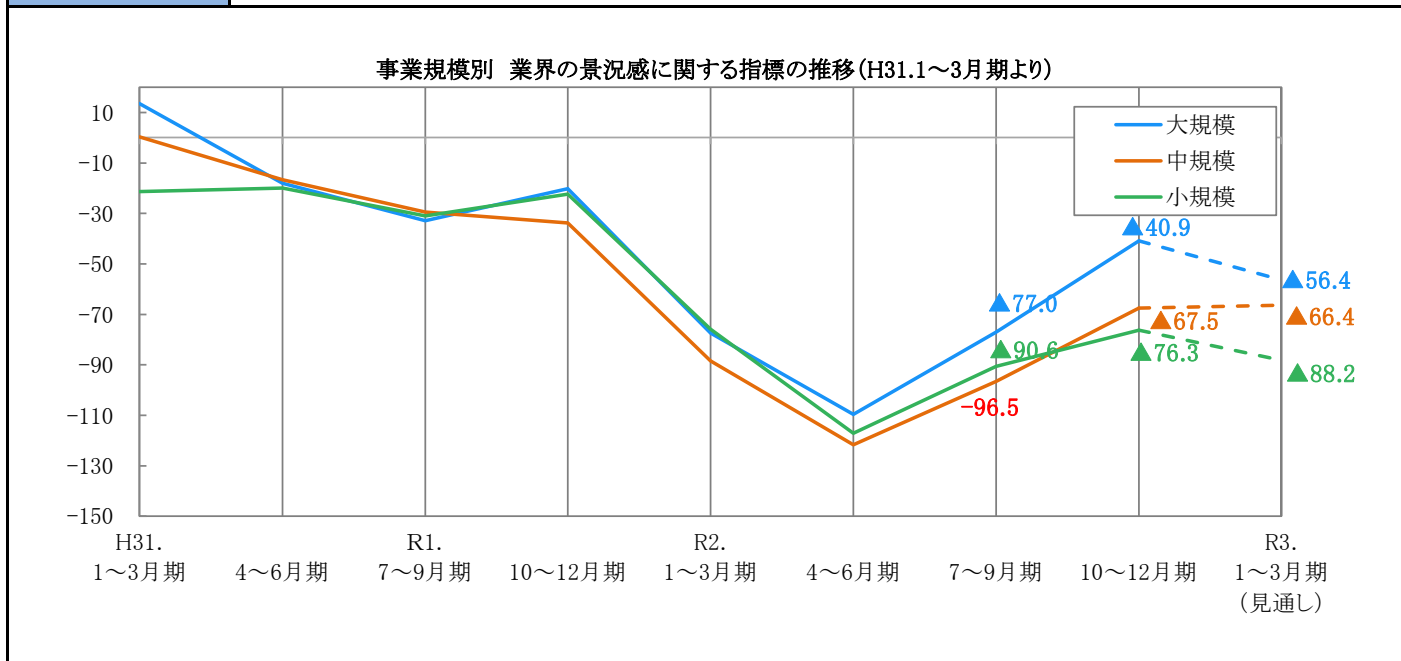
6 宅配以外の特積貨物:今回(令和2年10月～12月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 宅配以外の貨物では、運賃・料金の水準は▲29.7(前回▲5.6)と35.3ポイント悪化したものの、輸送数量は▲118.9(前回▲144.4)と25.5ポイント改善したことから、営業収入(売上高)は▲108.1(前回▲133.3)と25.2ポイント改善した。 営業利益は▲110.8(前回▲127.8)と17.0ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 宅配以外の貨物では、運賃・料金の水準は▲2.7(今回▲29.7)と27.0ポイント改善するものの、輸送数量は▲156.8(今回▲118.9)と37.9ポイント悪化することから、営業収入(売上高)は▲145.9(今回▲108.1)と37.8ポイント悪化する見込みである。 営業利益は▲137.8(今回▲110.8)と27.0ポイント悪化する見込みである。

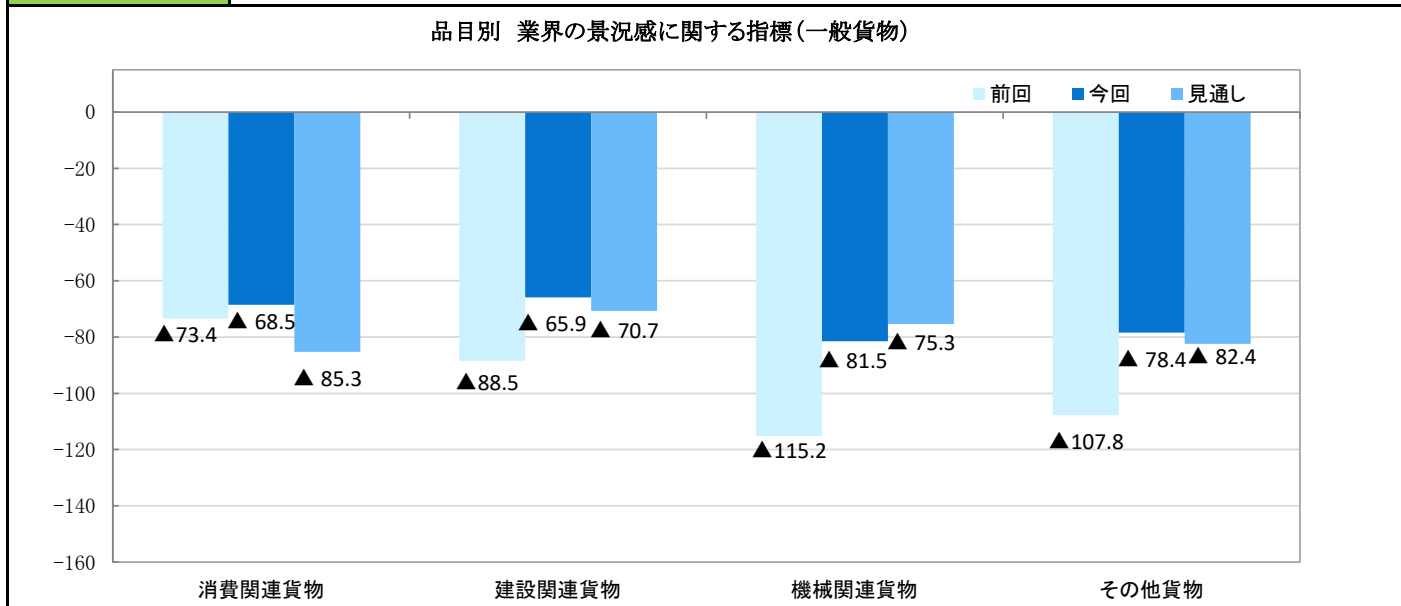
輸送数量	
<p>・前回より25.5ポイント改善した。</p> <p>・今後は水準を大幅に下げる見込み。</p>	
運賃・料金の水準	
<p>・前回より35.3ポイント悪化した。</p> <p>・今後は水準を上げる見込み。</p>	
営業収入(売上高)	
<p>・前回より25.2ポイント改善した。</p> <p>・今後は水準を大幅に下げる見込み。</p>	
営業利益	
<p>・前回より17.0ポイント改善した。</p> <p>・今後は水準を下げる見込み。</p>	

7 事業者特性別の特徴①:規模別・品目別 業界の景況感

規模 (注5)	<ul style="list-style-type: none"> 大規模事業者：▲40.9(前回▲77.0)と36.1ポイント改善、今後は▲56.4と15.5ポイント悪化する見通し。 中規模事業者：▲67.5(前回▲96.6)と29.1ポイント改善、今後は▲66.4と1.1ポイント改善する見通し。 小規模事業者：▲76.3(前回▲90.6)と14.3ポイント改善、今後は▲88.2と11.9ポイント悪化する見通し。
-------------------	---



品目 (注6)	<ul style="list-style-type: none"> 「消費関連貨物」：▲71.7(前回▲73.4)と1.7ポイント改善、今後は▲88.0と16.3ポイント悪化する見通し。 「建設関連貨物」：▲65.0(前回▲88.5)と23.5ポイント改善、今後は▲70.0と5.0ポイント悪化する見通し。 「機械関連貨物」：▲80.5(前回▲115.2)と34.7ポイント改善、今後は▲74.0と6.5ポイント改善する見通し。 「その他貨物」：▲75.0(前回▲107.8)と32.8ポイント改善、今後は▲80.0と5.0ポイント悪化する見通し。
-------------------	---



(注5) 規模別分類

大規模事業者：101両以上 中規模事業者：21両以上100両以下 小規模事業者：20両以下

(注6) 品目別分類

消費関連貨物：農水産品、食料工業品、日用品など

建設関連貨物：林産品、砂利、砂、石材、建設用資材、窯業品（セメント等）など

機械関連貨物：電気機械（家電含む）、輸送機械（自動車等）など

その他貨物：石炭、原油、石油、化学、紙・パルプなど

品目別業界の景況感に関する指標は、「一般貨物」の輸送品目について1位の回答を反映している。

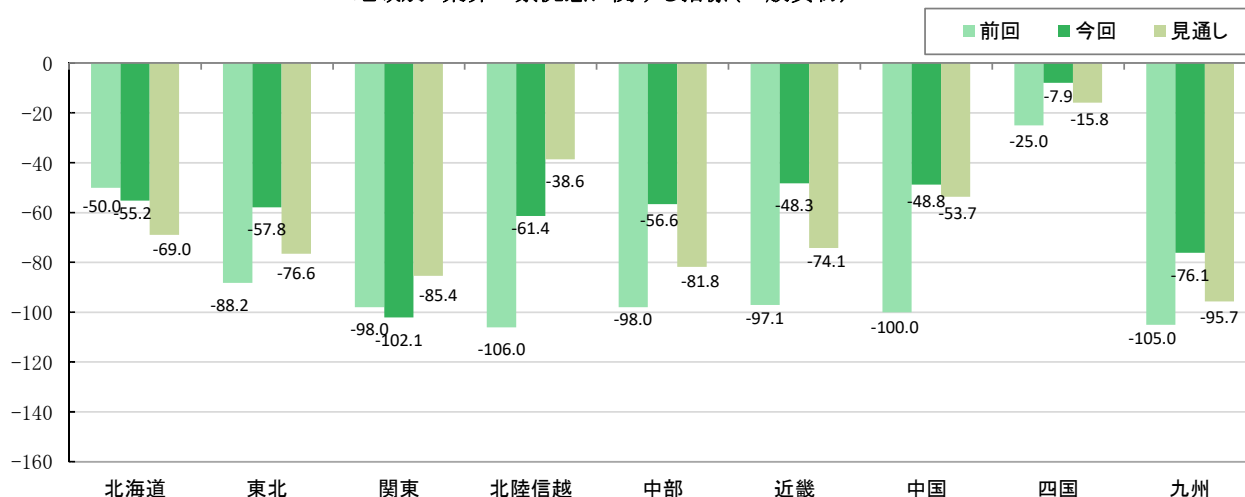
(注7) 一般貨物全体の景況感は、マイナスが続いているが、そのなかでも小売店に納品する生鮮食料品、加工食品、飲料等の輸送や建設現場への輸送については好転している。

7 事業者特性別の特徴②:地域別・事業形態別 業界の景況感等

地域 (注7)

- 一般貨物の景況感を地域別にみると、北海道、東北、北陸信越、中部、近畿、中国、四国、九州で改善し、北海道、関東で悪化した。
- 来期の景況感の見通しとして、改善する地域は関東、北陸信越、悪化する地域は北海道、東北、中部、近畿、中国、四国、九州となっている。

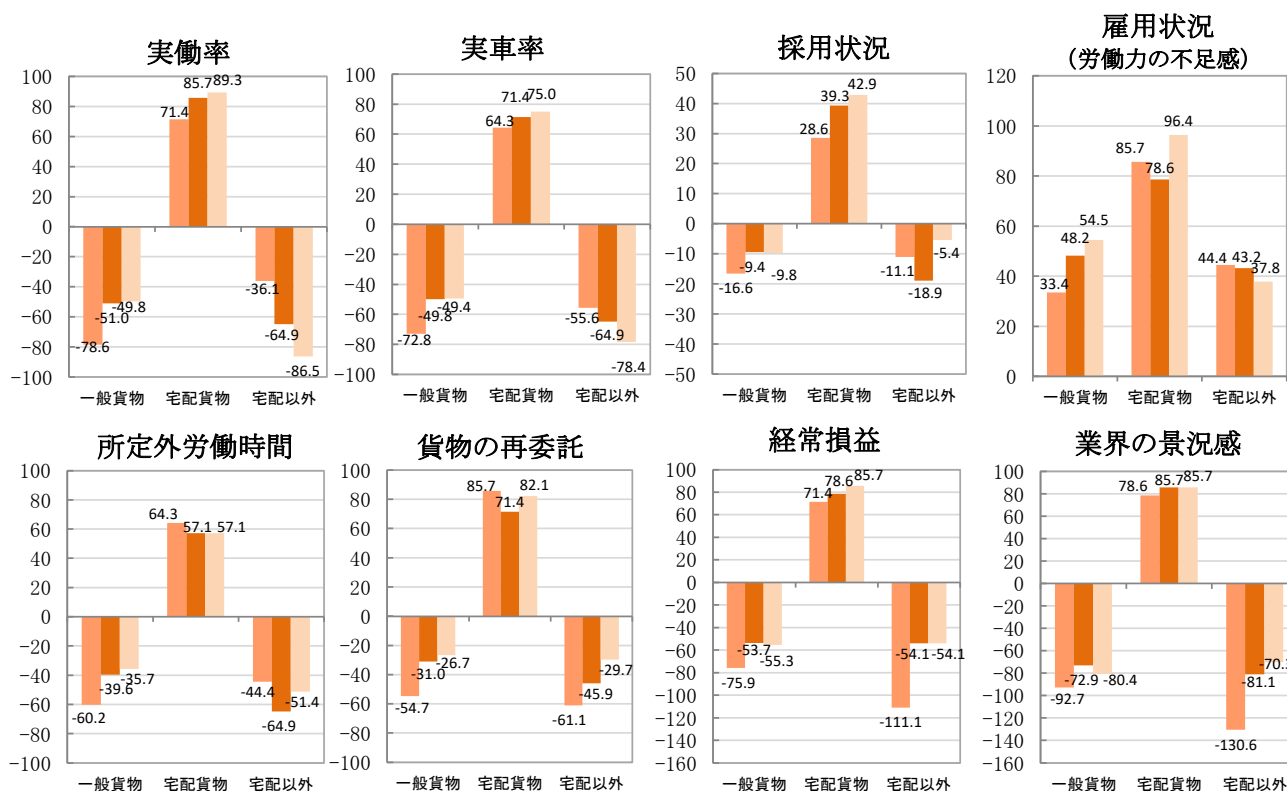
地域別 業界の景況感に関する指標(一般貨物)



事業形態別 (注8)

- 「一般貨物」においては、輸送効率(実働率・実車率)及び経常損益は改善し、業界の景況感は改善したものの、新型コロナウイルス感染拡大による悪影響を織り込み、景況感の見通しは悪化とする見込みである。
- 「宅配貨物」では、輸送数量が前年同期比で大幅に増加したことから、実働率、実車率など輸送効率が改善、経常損益の水準も改善し、業界の景況感は85.7となっている。

前回 今回 見通し

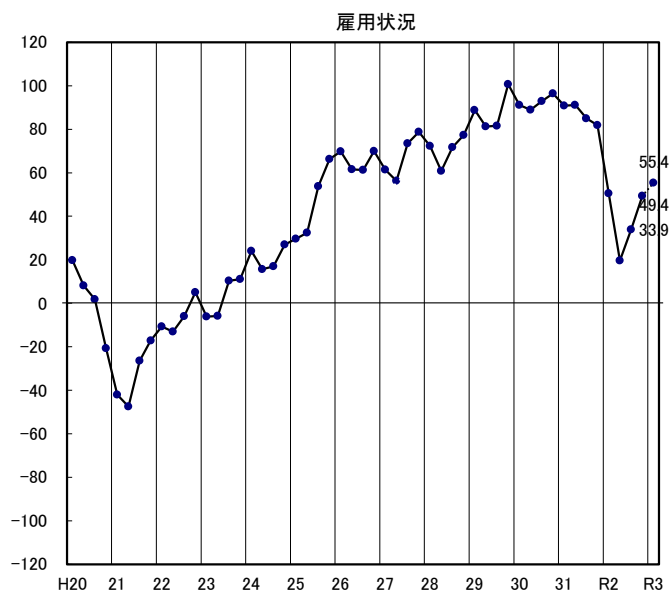
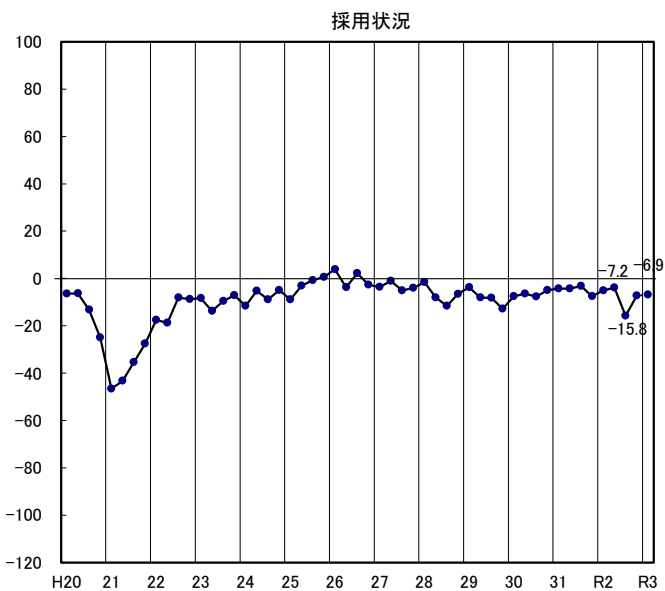
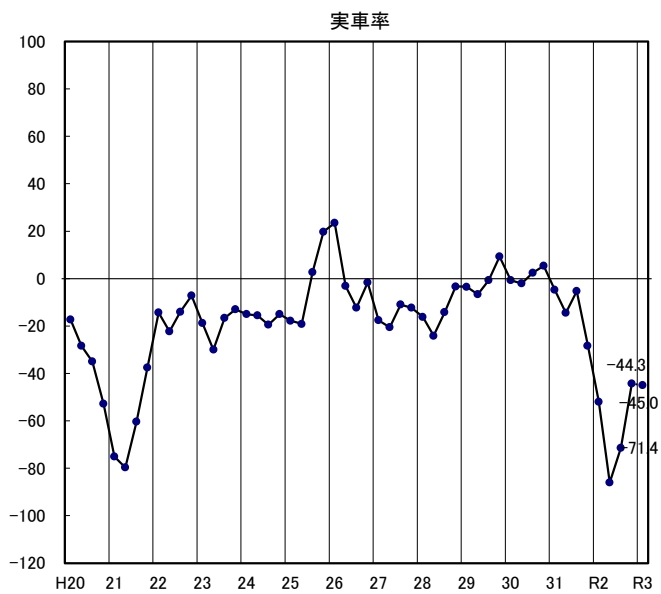
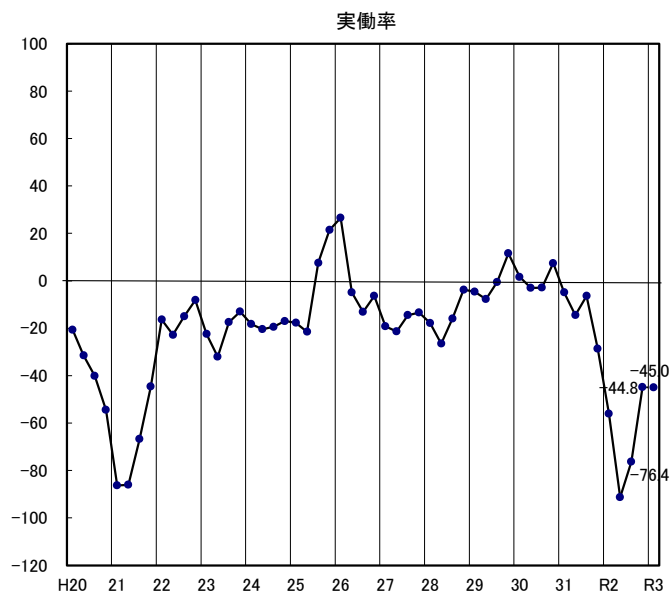


(注7) 地域分類は地方運輸局管轄地域区分に基づく。なお、グラフは一般貨物の事業者のみ集計している。

(注8) 事業形態の分類は、「一般貨物」及び「宅配貨物」「宅配以外の特積貨物」である。

8 業況判断指標の推移(平成20年～令和2年度第4四半期見通し)

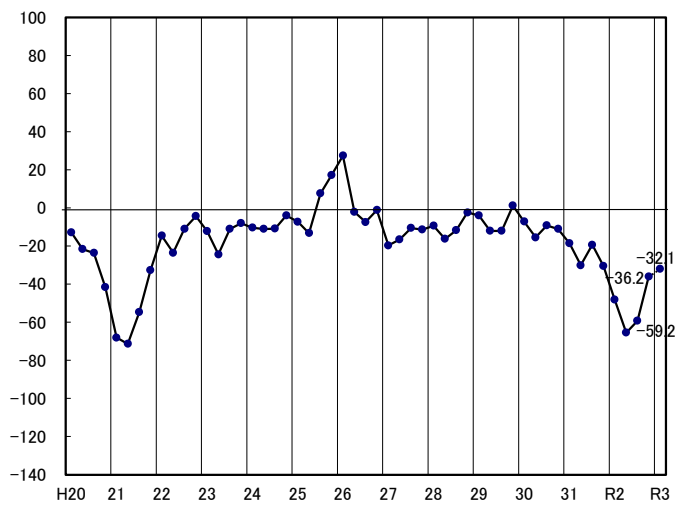
共通の概況①



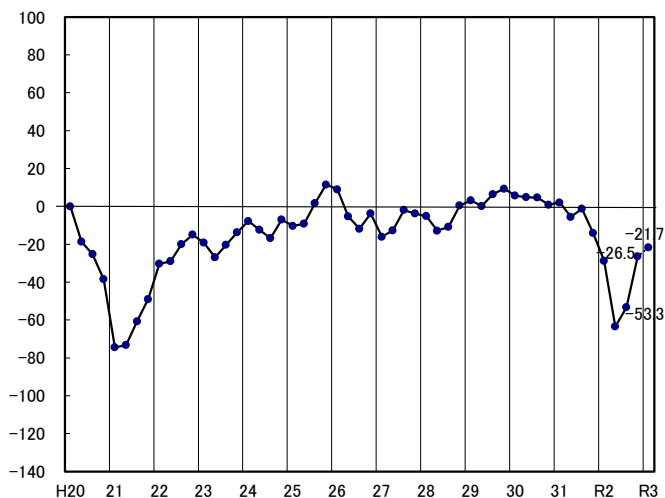
8 業況判断指標の推移(平成20年～令和2年度第4四半期見通し)

共通の概況②

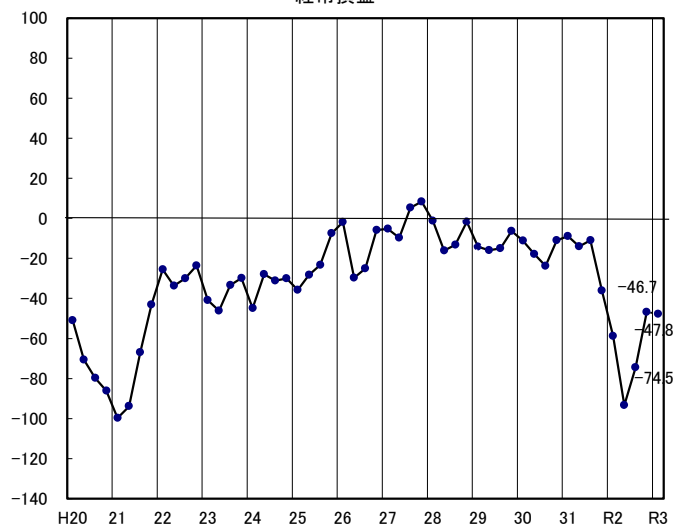
所定外労働時間



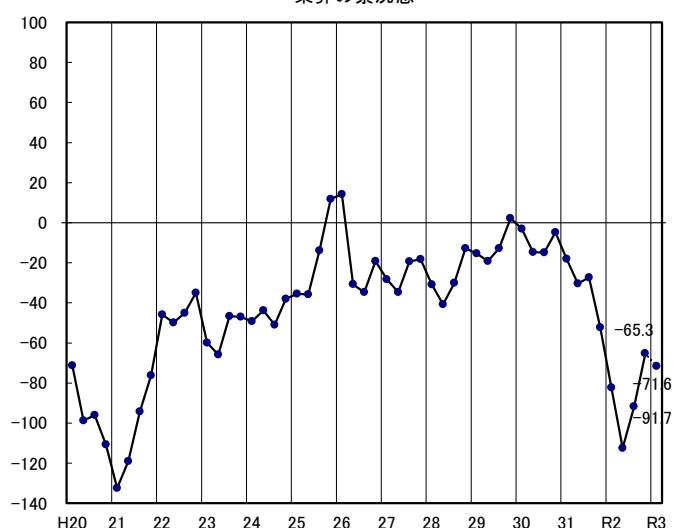
貨物の再委託



経常損益



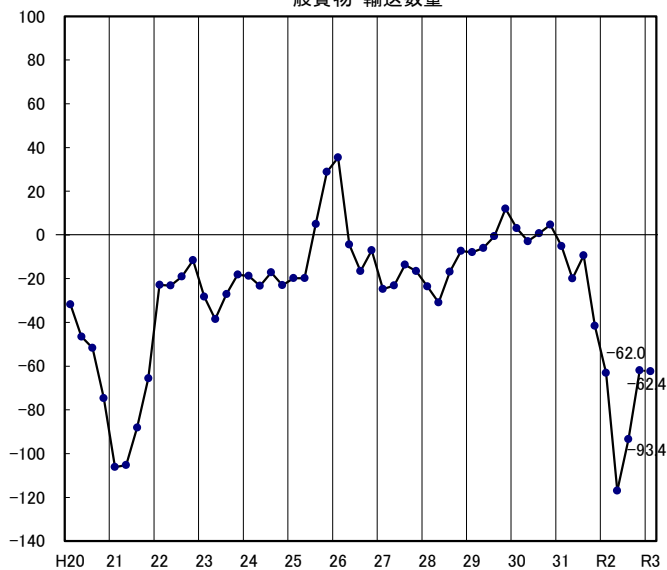
業界の景況感



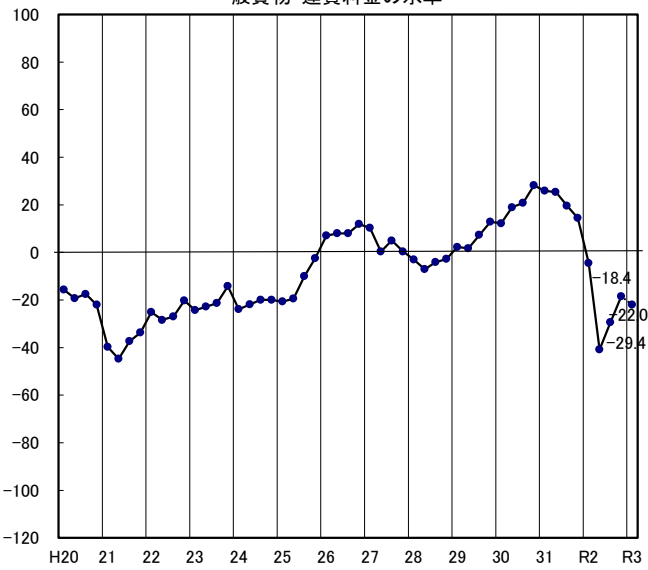
8 業況判断指標の推移(平成20年～令和2年度第4四半期見通し)

一般貨物

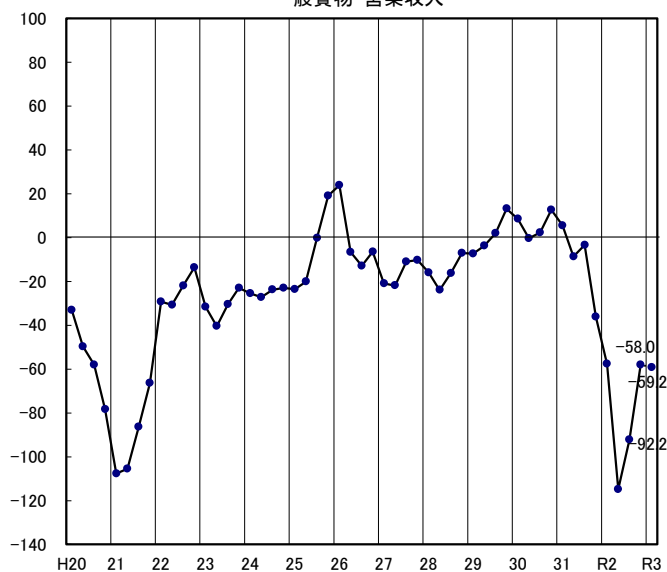
一般貨物・輸送数量



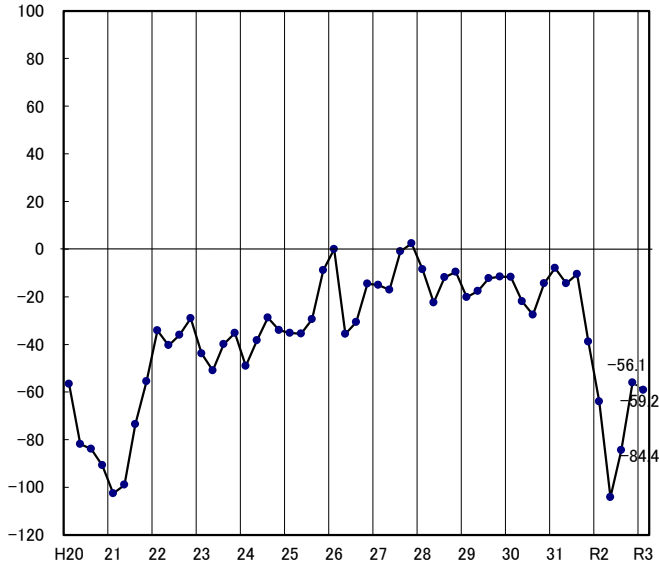
一般貨物・運賃料金の水準



一般貨物・営業収入

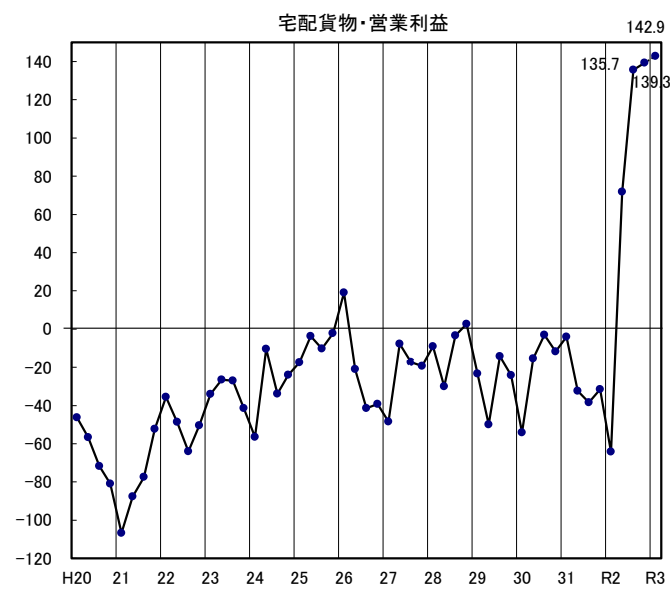
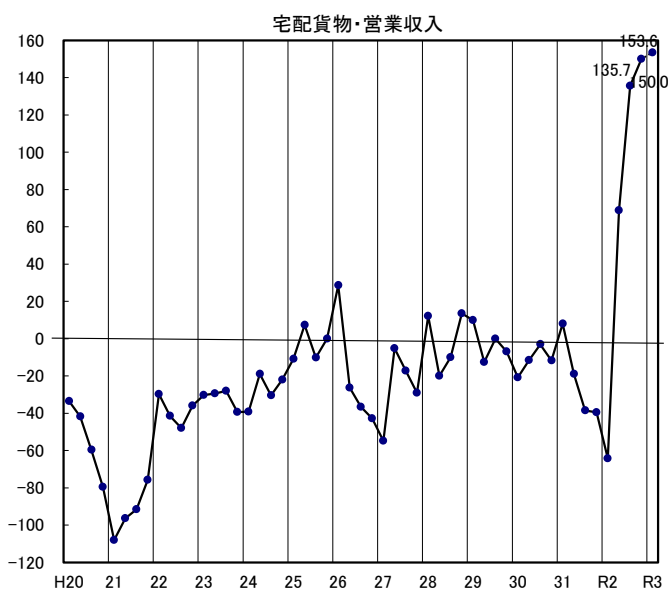
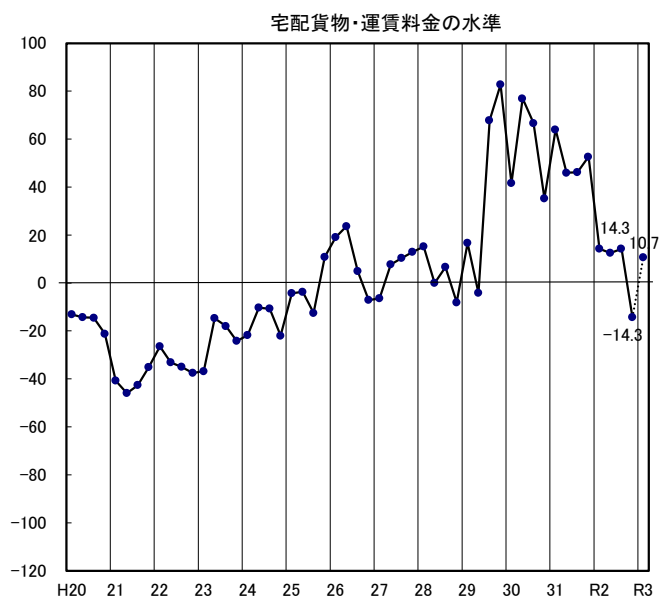
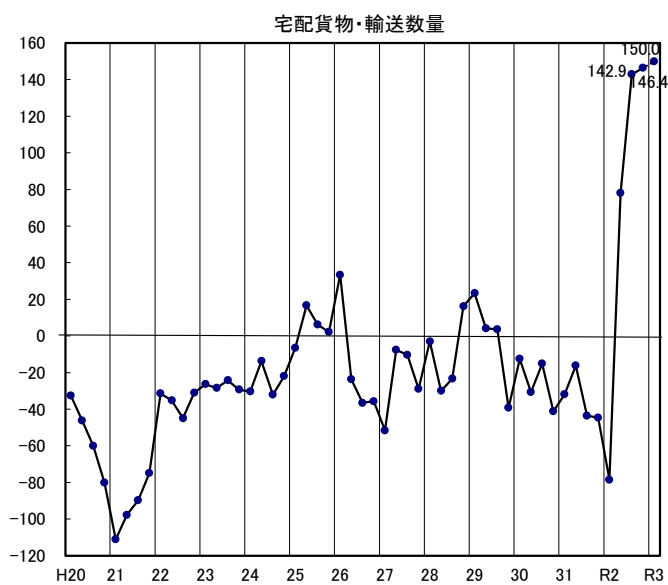


一般貨物・営業利益



8 業況判断指標の推移(平成20年～令和2年度第4四半期見通し)

宅配貨物



8 業況判断指標の推移(平成20年～令和2年度第4四半期見通し)

宅配以外の特積貨物

